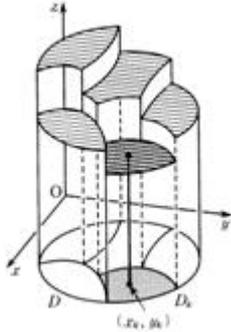


二重積分 (Double Integral)

6.5 二重積分 (Double Integral)

二重積分は定積分と同様に、二重積分なるものを考えよう。

いま、 xy -平面の領域 D で $f(x, y) \geq 0$ のとき、曲面 $z = f(x, y)$ が、領域 D とのあいだに作る立体の体積を念頭において、二重積分を定義する。



領域 D を n 個の小領域 D_1, D_2, \dots, D_n に分割し、各小領域 D_k 内に、代表点 $P_k(x_k, y_k)$ をとり、 n 個の細長い柱の体積の総和

$$f(x_1, y_1)D_1 + \dots + f(x_n, y_n)D_n$$

を作る。このとき、各小領域 D_k がどの方向の幅も 0 になるように分割をドンドン細かくするとき、分割の仕方や、代表点の選び方によらず、上の値が一定値に限りなく近づくならば、この一定値のことを、領域 D における関数 $f(x, y)$ の(二重)積分とよび、

$$\iint f(x, y) dx dy$$

と記す。このとき、 D を積分領域、 $f(x, y)$ を被積分関数とよび、

この二重積分は定積分と同様に、各種の線形性(加法性)をもつ：

1) 二つの領域 A, B が境界以外に共有点をもたなければ、

$$\iint_{A \cup B} f(x, y) dx dy = \iint_A f(x, y) dx dy + \iint_B f(x, y) dx dy$$

2)

$$\iint_D (f(x, y) + g(x, y)) dx dy = \iint_D f(x, y) dx dy + \iint_D g(x, y) dx dy$$

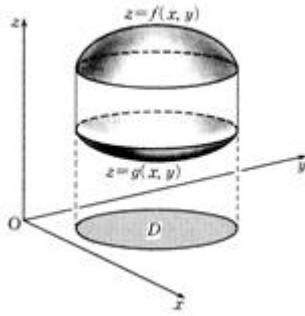
$$\iint_D k f(x, y) dx dy = k \iint_D f(x, y) dx dy \quad k: \text{定数}$$

二重積分の意味と応用

立体の体積をモデルに二重積分を考えたのだから、二重積分の応用として、まず、体積が考えられる。

体積： xy -平面の領域 D で $f(x, y) \geq g(x, y)$ のとき、二曲面 $z = f(x, y)$, $z = g(x, y)$ ではさまれた D の部分の体積 は、

$$V = \iint f(x, y) dx dy - \iint g(x, y) dx dy$$



領域 D で定義された量 $f(x, y)$ に対して、各微小領域 D における $f(x, y)$ の総量の総計の極限が、 $f(x, y)$ の D における二重積分だから、その応用は広い。たとえば、 $f(x, y)$ を地点 (x, y) の人口密度とすれば、地域 D の総人口は、

$$\iint_D f(x, y) dx dy$$

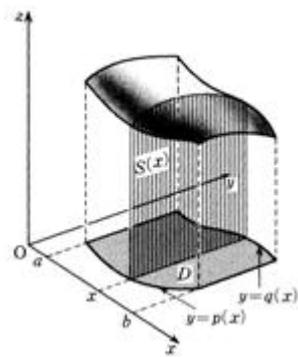
累次積分： 体積をモデルに二重積分の実用的な計算法を考える。図のような立体の x 軸に垂直な平面による切口の面積を $S(x)$ とすれば、

$$S(x) = \int_{p(x)}^{q(x)} f(x, y) dy$$

$$V = \int_a^b S(x) dx$$

だから、次の結果が得られる：

$$\iint_D f(x, y) dx dy = \int_a^b \left(\int_{p(x)}^{q(x)} f(x, y) dy \right) dx$$



例題：

1) 次の二重積分 I を計算せよ。

$$\iint_D \frac{x}{y^2} dx dy \quad D: x^2 \leq y \leq x, \quad \frac{1}{3} \leq x \leq 1$$

解:

$$I = \iint_D \frac{x}{y^2} dx dy \quad D: x^2 \leq y \leq x, \quad \frac{1}{3} \leq x \leq 1$$

$$I = \int_{\frac{1}{3}}^1 x \left(\int_{x^2}^x \frac{1}{y^2} dy \right) dx = \int_{\frac{1}{3}}^1 x \left(\left[-\frac{1}{y} \right]_{x^2}^x \right) dx = \int_{\frac{1}{3}}^1 x \left(\left[-\frac{1}{x} - \left(-\frac{1}{x^2} \right) \right] \right) dx$$

$$I = \int_{\frac{1}{3}}^1 \left(\left[-1 + \frac{1}{x} \right] \right) dx = \left[-x + \log x \right]_{\frac{1}{3}}^1 = [-1 + \log 1] - \left[-\frac{1}{3} + \log \frac{1}{3} \right]$$

$$I = -1 + \frac{1}{3} - \log \frac{1}{3} = -\frac{2}{3} + \log 3$$

2) 円柱 $x^2 + y^2 = a^2$ の xy -平面の上部、平面 $z = 2y$ の下部にある部分の体積 V を求めよ。 ($a > 0$)

解:

$$D: 0 \leq y \leq \sqrt{a^2 - x^2}, \quad -a \leq x \leq a$$

とすれば、求める体積 V は、

$$V = \iint_D 2y dx dy$$

$$V = \int_{-a}^a \left(\int_0^{\sqrt{a^2 - x^2}} 2y dy \right) dx = \int_{-a}^a \left([y^2]_0^{\sqrt{a^2 - x^2}} \right) dx = \int_{-a}^a (a^2 - x^2) dx$$

$$V = \left(\left[a^2 x - \frac{x^3}{3} \right]_{-a}^a \right) = \left(a^2 a - \frac{a^3}{3} \right) - \left(a^2 (-a) - \frac{(-a)^3}{3} \right) = 2a^3 - \frac{2a^3}{3}$$

$$V = \frac{4}{3} a^3$$